



電気炊飯器



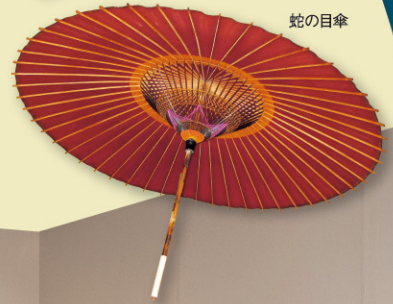
はい帳

暮らしの 暮ら ら し の わつら り り り

平成30年度
収藏品展



ペナント



蛇の目傘

明治・大正・昭和、
そして平成が終わります



昭和30年代茶の間風景再現
(29年度展覧会の様子)



土雛



炭火アイロン



乳母車

2019年

1月26日(土) ⇒ 3月24日(日)

主催 | 岡崎市美術博物館

開館時間 | 午前10時～午後5時(入場は午後4時30分まで)

休館日 | 毎週月曜日(ただし2月11日(祝)は開館) / 2月12日(火)

観覧料 | 一般300円 / 小中学生150円

展覧会限定フリーパスLimi-pass(リミパス)は400円

●未就学児は無料 ●岡崎市内在住・在学の小中学生は無料(わくわくカードまたは生徒手帳を提示) ●各種障がい者手帳の交付を受けている方及びその介助者1名は無料(各種手帳を提示)

平成30年度
収藏品展

暮らしの
うつりかわり

今回で7回目を迎える「暮らしのうつりかわり展」は、長年にわたり多くの方々から岡崎市へ寄贈していただいた、働き終えた道具たちの年に一度の晴れ舞台です。明治から昭和時代にかけての生活・生産道具を中心に紹介しながら、私たちの暮らしがどのように変わってきたのかを振り返ります。

明治から現代までの150年間、日常生活を支えた道具の多くは、各時代を生きる人びとの暮らしにあわせて、様々な工夫と改良がなされてきました。覚えてる！あつたあつたこの道具！という世代は懐かしさと同時に思い出をたどり、見たことあるけど使ったことないよ、そして、一体これはなあに？という世代は、新鮮な驚きをもって「その昔」に触れてみてください。

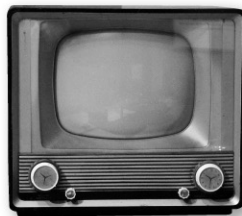
※公立小学校3年生の社会科「古い道具と昔の暮らし」への学習支援を兼ねていますので、平日は学校団体見学があります。



水冷蔵庫



黒電話



白黒テレビ



行灯



羽釜



オルガン



霧吹き



階段筆筒



マッチ



ミシン(手回し式)



長火鉢

開催
イベント

◆茶の間でかるた大会 小学生対象

40年前の「いぬぼうかるた」でかるた取り！再現された茶の間にあがってやるよ。たくさん札を取って景品をもらおう。

日時／2月9日(土)・23日(土)、3月3日(日)
各日とも午後2時から2回開催、1回8人程度
(当日午後1時45分から先着順)



◆子どもわくわく！教室 小学生対象

むかしの暮らしや道具について、ワークシートをやりながら調べてみましょう！学芸員の楽しいお話も聞けるよ。ホンモノの道具にもさわれるよ！

日時／2月2日(土)・9日(土)・16日(土)・23日(土)、3月3日(日)
各日とも午前10時30分から正午



◆展示説明会

むかしの道具の見どころなどを学芸員がお話しします。あなたの暮らしの思い出話も聞かせてください。

日時／2月16日(土)、3月9日(土)
各日とも午後2時から

※いずれも
当日自由参加

参加費無料

ただし観覧チケットが必要です。
岡崎市内小学生は無料です。



【交通のご案内】
お車／東名高速道路「岡崎インター」から約10分
タクシー／名鉄東岡崎駅から約15分、JR岡崎駅東口から約25分
バス／名鉄東岡崎駅北口バスのりば②番から「中央総合公園」行き乗車、「美術博物館」下車、徒歩3分
※土日祝日はバスのりば①番「中央総合公園」行きの岡崎拠点快速バスもご利用いただけます。

岡崎市美術博物館
【マインドスケープミュージアム】

〒444-0002
愛知県岡崎市高隆寺町字峠1番地 岡崎中央総合公園内
TEL 0564-28-5000 / FAX 0564-28-5005
<http://www.city.okazaki.lg.jp/museum/index.html>